

GIGA スクール構想の取組みについて

令和 3 年 2 月 17 日

令和 2 年度川西町子ども・子育て会議

GIGAスクール構想で何が変わるのか。

令和2年度 川西町子ども・子育て会議資料
川西町教育委員会事務局・2021年2月17日



スタンドスタイル
STAND

感染症の流行のため ではありません。



「生きる力を育む」ために

- 知識・技能（何を理解しているか何ができるか）
- 思考力・判断力・表現力（理解していること・できることをどう使うか）
- 学びに向かう力・人間性（どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか）

学習の基盤となる能力

- 言語能力
- 情報活用能力（情報モラルを含む）
- 問題発見・解決能力

情報活用能力の育成

1 環境の整備

- コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段
- 各種の統計資料や新聞、視聴覚教材や教育機器

2 計画的な学習活動

- コンピュータで文字を入力するなどの、学習の基盤となる情報手段の基本的な操作
- プログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力

GIGAスクール構想の実現

1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境の実現をめざす。

- 高級でない比較的安価な、未来の「おどろぐばこ」としてのPC
- 子どもたちの主体的・対話的で深い学びを妨げない高速ネット

感染症で変わったこともあります。

実現の加速化

- 元々は、令5年度までに、1人に1台。相当早まりました。
- 4年かけて用意するものを、1年で用意しました。
先生たちは一所懸命に勉強しています。

家庭への持ち帰り

- 感染症が拡大しても、これからは、子どもたちの「学びたい」、「人と繋がりたい」という意欲を妨げない、「学びを止めない」しくみとして使います。
- ネット環境のない家庭にはWi-Fiルーターを貸出。

学習への採り入れ



保護者のみなさまへ

タブレットPCは、妹・弟さんも使います。

児童が使うタブレットPCは、卒業後、翌年入学する新入生に引き継がれていきます。ご家庭でも、お子様方に大事に使うようお声がけをお願いします。

ご家庭での使い方をお子様と一緒に

奈良県では、児童が自由に様々な体験・経験をつめるよう、機能に大きな制限をかけない指導方針をとる予定です。ご家庭でも学年に応じた使い方を、お子様とともにおはなしくださいますようお願いいたします。

GIGAスクール構想

子どもたちに**1人1台のタブレット端末**を貸与し
学校における**高速大容量のネット環境**を整備

タブレット端末を鉛筆やノートと並ぶ
「**新しい文房具**」として、日常的に活用



協働学習や個別学習の充実
アクティブラーニングによる**学び**
社会とつながる
協働的・探究的な**学び**

決められた教室・学年の中で
同じ内容を同じペースで
みんなと一緒に学ぶ

変化

場所や学年、時間にかかわらず自分の目標
に合わせてそれぞれの学びをそれぞれのペース
に個別に、時にみんなで協力して学ぶ

一人一人の考えを同時に
一画面に映し出してみんな
で共有。共同編集で、
リアルタイムに考えを共有
しながら、グループで
資料を作成できます。



インターネットでの情報収集や、
写真・動画による記録を行い、
デジタルによる資料・作品の制作
を行うことができます。

プログラミング教育において、
アプリを使うなどしてプログラミ
ング的に考えたり、プログラムの働
きや良さに気づくことができます。



アンケートや学校だより等の学校
からの配付物をデジタルで受け
取り、オンラインで回答・提出が
可能になります。

学習ドリルやアプリ、授業
動画等の活用により、
自分の学習状況や進度に
合った問題に取り組む
ことができます。



学習ドリルや学習アプリ、授業
動画の活用により、自分の学習
状況や理解度に応じた問題に
取り組むことができます。

病気や入院等、様々な事情に
よって通学が困難になった場
合であっても、学習に参加したり
交流することができます。

G Suite for Education

◆Googleドキュメント, Googleスプレッドシート, Googleスライド

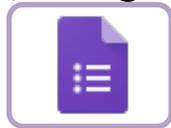


それぞれ、文書作成ツール、表計算ツール、プレゼンテーション作成ツールであり、Microsoft社のWord, Excel, PowerPointのGoogleバージョン。いずれもリアルタイムにて複数人による同時編集が可能。

▶ 配付プリントやレポートの作成, データ整理とグラフ化, 授業スライドや発表資料等の作成



◆Googleフォーム



インターネット上でアンケートや投票、テストなどが行えるツール。回答を回収すると、自動的に集計される機能も搭載している。

▶ 授業の理解度確認のための小テスト, 出席確認, 授業後アンケート



◆Google Jamboard(ジャンボード)



リアルタイムでの同時編集ができるインターネット上のホワイトボード。手書きでの文字・図の入力や付箋の貼付け等が可能。

▶ グループ学習時のブレインストーミング



◆Google Meet



離れた位置にいる教師と児童生徒をつなぐビデオ会議アプリ。世界中の人々とコミュニケーションを図ることができる。

▶ 臨時休業時等における双方向型のオンライン授業の実施



◆Googleドライブ



無制限に保存できるオンラインストレージサービス。フォルダやファイルごとに他のユーザーとの閲覧や編集を許可できる。

▶ 文書・写真・動画等の保存, 他のユーザーへのデータの共有



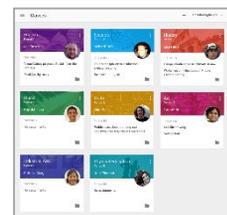
◆Google Classroom



目的に応じたクラスが作成でき、課題の投稿・採点・返却, 教材や資料の共有, 連絡事項の発信, チャット等を1か所で行うことができるツール。

Classroomを通じて、フォームで作成したアンケートやMeetのリンクへのアクセスが可能。

▶ 各教科・学級別に「クラス」を作成し, 当該「クラス」をG Suite for Education の各種サービスを活用した学習支援の起点に

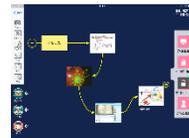


その他の学習アプリについて

◆ロイロノートスクール



たとえば、児童生徒は、先生の質問にこたえる際、自分で撮ったり書いたりしたテキスト、写真、動画、図や、Webで調べた資料、地図などをそえて伝えることができます。一方、先生は、一つひとつの質問について児童生徒全員の反応を確認することができます。



▶ 児童生徒と先生のコミュニケーションを活性化させ、『21世紀型スキル』と呼ばれる思考力、判断力、表現力を育みます。

◆リアテンドント

1問1問、身に着けたい力や解き方に合った、最適な解答パターンの出題。間違えた問題もピックアップして解き直せるので、つまづきを残さず、効果的に学力を伸ばせます。



▶ 子供一人一人の習熟度に合わせた効果的な学習が可能です。

